

23年度 パドラーズトピックスー25

12月18日・秋田からサンタがやってくる



陸前高田第一中学校仮設住宅（150世帯）と南郷地区のクリスマスイベントを18日に2班に分かれて行ってきました。仮設住宅には、ワンカップ、ノンアルコールのカクテルと、お菓子を入れたささやかなプレゼントをサンタの格好した秋田学生復興支援ネットワークの学生10名と私たちパドラーズで配布してきました。

一軒一軒廻りながら、メリークリスマスといいながら手渡しをしてきました。ご苦労さん、ありがとうと声をかけてもらい、また子供たちも一緒に手伝ってくれました。



配り終わっても私たちからなかなか離れず、30分も一緒に遊びまわっていました。

子供たちは、自分の仮設住宅が狭く、集会場も色々なイベントなどで土、日に開催されるため、また大人の会議などでほとんど使えないので友達と遊ぶことが出来ない状態でした。

この冬休みは、出来るだけ子供たちの為に集会場を解放する予定だそうです。

思いっきりはしゃぎすぎる子供たちを見ると、不安や苦しさが見え隠れしています。

遊ぶ環境が早くできるといいと思いました。



怪しげなサンタ二人です。

また気仙沼市のムザファー英会話教室をお借りした南郷地区のクリスマス会場では、



南郷の方や外人さんも参加し、子供たちと餅つきを楽しみました。外はお天気ですが気温も低く、餅のツキタテでもすぐに固まる状態でしたが、南郷地区婦人部の方たちが手際よく黄な粉餅などにして振舞ってくれてとても美味しかったです。また秋田のはたはたのしょつる汁も石田会員の手作りです。皆さんに配り好評でした。



教室ではクリスマスプレゼントに秋田学生復興支援ネットワークの各大学でのイベント（チョコフォンディ、クリスマスカードづくり、オーストラリアからの手編みの帽子的プレゼントに写真撮影、世界からのメッセージにクッキーデコレーション、クリスマスポストカード配布、松ボックリでふくろう作り）にクリスマスキャンドル作り



などが行われました。外ではフランクフルト、ポップコーンのサービスに、スライム作りも行われました。



南郷ベースによるケーキの土台に果物をトッピングをしてオリジナルケーキ作りに子供たちも楽しんでいました。

秋田こまちのお米などカヌーいっぱいに入れたプレゼントの抽選会など盛りだくさんのイベントになり、たくさんの家族連れで大いに盛り上がり、南郷ベースの話では延べ1000人を超える方が遊びに来てくださっそうです。



今回は多くの方々のご支援（新政酒造さん、秋田県児童会館さん、佐藤淳子さん、羽生喜一さん、アサヒビールさん、民主党秋田県連さん、大衆演劇家澤村蓮副座長さん ボノボの牛込さん、横手のゼッキーさん、しい☆チーム）を受け実現できましたことに感謝申し上げます。特に南郷地区婦人部の皆さんには難儀をお掛けし、本当にありがとうございました。